

THE  
Y'S MEN'S CLUB  
OF  
TOKYO-KOTO

THE SERVICE CLUB OF YMCA

Affiliated with the  
International Association of  
Y's Men's Clubs,  
Chartered, 1959

Koto YMCA 3-15 Ishijima Koto-ku Tokyo Japan. Phone (03) 3645-7171.FAX.(03) 3645-8454



Wichian Boonmapajorn(タイ) 国際会長 IP  
Edward K. W. Ong (シンガポール) アジア地域会長 AP  
渡辺 隆 (甲府クラブ) 東日本区理事 RD  
鈴木 雅博 (東京江東クラブ) 関東東部部長 DG  
宇田川 敬司 江東クラブ会長

主 題：“Mission with Faith” 「信念のあるミッション」  
スローガン “Count Your Blessing” 「恵みを数えよう」  
主 題：“Through Love, Serve” 「愛をもって奉仕をしよう」  
スローガン: Let it Begin with Me” 「まず自分から始めよう」  
主 題：“原点に立って、未来へステップ”  
“Stand at the origin and take a step for the future”  
主 題：“チェンジ”  
“Change !!”  
主 題：“メンバー全員が主役！”



2015～2016年度 東京江東ワイズメンズクラブ3月報

4月本例会 (担当: B委員会)

と き : 2016年4月21日(木) 19:00～21:00  
と ころ : 江東YMCA 301・302号室  
会 費 : 通常会費、ゲスト・ビジター 1000円

受付 菊池 茂徳 君  
司会 小松 重雄 君  
会長 宇田川 敬司 君  
柳沢 広繁 君  
プログラム  
開会点鐘・会長挨拶  
ワイズソング・ワイズの信条  
ゲスト紹介  
食前の感謝  
食事  
講演 「年金とマクロ経済スライドについて  
-NISA (少額投資非課税制度) 等-」  
講師 ファイナンシャルプランナー 島田 徹 君  
(江東クラブ)

誕生日・結婚記念日  
スマイル・各種報告  
閉会点鐘  
※ハッピーバースデー  
ハッピーバースデー  
メネット 01日 菊地郁子さん、25日 金子弘子さん  
コメット 27日 石井優理さん  
結婚記念日  
9日 宇田川敬司・佐和子夫妻、15日 藤井寛敏・祥子夫妻、  
18日 山崎常久・好美夫妻、22日 酒向裕司・ますみ夫妻

今月の聖句

『大祭司の僕の一人でペトロに片方の耳を切り落とされた人の身内の者が言った。「園であの男と一緒にいるのを、わたしに見られたではないか。」ペトロは、再び打ち消した。するとすぐ、鶏が鳴いた。』

ヨハネによる福音書 18章 26-27節

強調月：LT

LT(リーダーシップトレーニング)

藤井 寛敏

我々は学校生活で無意識のうちに社会人として生きてゆく上に必要最低限のことを学ぶ。もちろんそれらの中にはリーダーとして必要なことも含まれている。たとえば約束事を守る、人の言うことを聞く、人に迷惑をかけない、などなどである。

LTはそれぞれの組織の中でそのリーダーとして必要な心構えと知識を研修することである。ワイズの場合でもクラブ、部、区、国際とそれぞれの組織でリーダーとして必要なことを研修し、それぞれの層を活性化させ、全体としてのワイズ運動を発展させることを目的としたプログラムである。一般的に言ってクラブが活性化しなければワイズは活性化しない。1番基本となるクラブ役員について述べてみたい。お役を引き受けたら責任を持ってそのお役をこなすことである。何にもまして大事なものは責任感である。これは信頼される社会人、職業人にとっても最も必要なものである。それぞれのお役の知識の取得も確かに大事であるがそれらは先輩方が過去の経験からしっかりと文書でまとめてくれてある。責任感という心構えがあればそれらの書類は言われなくとも読むであろう。覚える必要などない。分からないことは仲間やベテランに聞けばよい。お役を受けたらある程度は時間はとられるであろう。しかし仕事に影響するほど時間がとられるとは思えない。工夫をして時間を作れる範囲だと思ふ。時間を作るとは職業人としてのトレーニングの一つであろう。どうしても重なってしまった時には仲間に代役を頼めばよい。ひたむきなあなたに周囲は応援するであろう。全ての行動は責任感の強さにかかっているといても過言ではないと思う。つまりクラブ役員を引き受けることは本人にとって社会人、職業人にとってのトレーニングの1つである。うちのクラブのベテランがいみじくも言ったものである。「クラブ会長を受けたことで30人という社員を持ったのと同じ経験ができる」要は考え次第である。

3月在籍	3月出席者		3月出席率		アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員				
	メンバー	17名	17/25	前年迄	2,027,821円	前月迄	101,100円	会 長	宇田川 敬司				
内広義会員 2名	メネット	0名	68%	3月	0円	3月分	11,000円	副 会 長	相川 達男				
	コメット	0名	前月出席率					累計	122,100円	副 会 長	藤井 寛敏		
	ビジター	1名								修正	書 記	市崎 俊一	
	ゲ ス ト	1名								%	直前会長	菅原 創	
	メイキャップ	0名								%	連絡主事	中野 英一郎	
			残 高	2,027,821円	累 計			草分 俊一					

▼出席第一・B.F.に協力・奉仕・時間厳守・親睦▼

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

## 3 月 本 例 会 報 告

### 菅原 創

3月17日(木) 19:00より、東京 YMCA 江東センターにおいて、3月本例会が行われました。

講師は東京医科大学麻酔科学分野緩和医療部部長で、熊本むさしワイズメンズクラブの田上正氏に、「緩和ケアとアドバンス・ケア・プランニング」と題して講演いただきました。がんという病気の概要や現状からがんの治療の実際、そして緩和ケアの成り立ちと考え方、そして現状や課題についてお話いただきました。

WHOの定義によると、「緩和ケアとは、生命を脅かす病に関連する問題に直面している患者と家族の痛み、その他の身体的、心理社会的、スピリチュアルな問題を早期に同定し適切に評価し対応することを通して、苦痛を予防し緩和することにより、患者と家族の Quality of Life を改善する取り組みである。」ということでした。

従来は治療過程の最終的な段階で緩和ケアを行っていたものが、現在はがんと診断されたときから、がんががん治療によって生じるすべての不快な症状を緩和する形で進められるようになってきているということでした。そしてその結果、予後が改善されるようになってきているそうです。

また、アドバンス・ケア・プランニング (ACP) とは、「将来の意思決定能力の低下に備えて、今後の治療・療養について患者さん・ご家族とあらかじめ話し合うプロセス」であり、悪い知らせをどのように伝えるかや、患者の意思を尊重しながらどのように治療やケアを進めていくかを計画することということでした。

現在は、日本人の2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで死亡しているそうで、様々なことを考えさせられる講演でした。田上様、ありがとうございました。

出席者：香取、香取メネ、寺尾、鈴木、駿河、柳沢、山崎、酒向、菊池、安斎、安藤、草分、藤井、宇田川、石井、小松、本間、菅原



## 茨城ワイズ10周年記念例会

### 小松 重雄

秋葉原12:00のつくばエクスプレスに藤井さんと乗車して都内を抜けると車窓の外はかなりの田園風景である。会場のつくば国際会議場へは徒歩で約15分という事だったので、少し歩き始めると、茨城Yの宮田総主事がスタッフと共にマイクロバスで出迎えてくれました。途中増築された茨城YMCAの説明を受け会場へ、利根川次期理事をはじめ関東東部7クラブや茨城YMCA関係者を含め32名出席しこの会を祝いました。13:40井上ワイズの司会で開会し、片山会長の本日出席メンバーへの歓迎の挨拶、利根川次期理事より3年前のCS活動の充実や、クラブ外の各団体との活発な交流を取り上げ、まだクラブ自

体10年という事で青年期の段階で今が一番の充実期であり、これからの益々の発展を切望しました。

来期当クラブよりバトンタッチを受けて、関東東部を束ねる11年目の茨城クラブが素晴らしいリーダーシップを発揮されることを期待致します。

### 香取 良和

私は、法事の為懇親会から参加した。茨城クラブ訪問は4回目である。

片山会長の挨拶と直前部長のひがしクラブ金丸氏の乾杯の音頭で懇親会スタート、懐かしい面々と酒食を楽しみながら歓談、その後レス&ギルによる演奏と歌、美声と日本人にはないリズム感の良さで、特に女性軍はうっとり聞いていた。盛り上がったのは、抽選会。藤井さんも私も賞にありつけたが、肝心の小松さんがどうしても当たらない。

「どうした 20番は」・・・「このままじゃ帰れないよ」・・・の叫びも虚しく最後まで残念、日頃の行いが出た感じ。それでも、乾燥芋を残念賞で貰い「これで十分だよ」と寂しそうに仰っていた。帰りは、秋葉原でひがしのメンバーと飲んだが、訳のわからない「創作料理」いまいち、江東のメンバー3人はロイヤルパークで飲み直し解散。

出席者 香取・藤井・小松



## 関東東部第3回評議会・次期クラブ役員研修会

### 宇田川 敬司

今期の関東東部第3回評議会および次期クラブ役員研修会が4月16日(土)YMCA東陽町センターにて開催された。約50名の出席者の内、江東クラブからは関東東部の評議会に、部役員の鈴木部長はじめ、小松さん、酒向さん、香取さん、藤井さん、中野さん、藤井メネット、草分さん、宇田川、(役職は省略)が出席。

各クラブとも色々な成果を持ち寄り発表が行われました。私も江東クラブで色々やりたい事を上げ、目標高くこの期を迎えましたが、達成感はとても薄く、諸先輩メンバーのお力を借りながらも私の力不足が出てしまった感じがします。

江東クラブの発表としては、在園時の保護者を中心に働きかけを行いました私の力不足で、ワイズの理解を深めてもらえなかった結果になってしまいました。

ボランティアにはお金や時間が必要であるという考え方は、私と同年代の保護者には理解されないのか、又は理解が出来ても実際にそこにお金や時間を掛けることが出来ないという事が実情のようです。

もう一步踏み込んで、それでも楽しいクラブづくり、運営をしなくてはクラブの存続は難しいと思っています。

色々なクラブの発表の中でも、CS活動を盛り上げているクラブもあり、中でも東京グリーンクラブの神田川船の会や所沢クラブのトトロの森を歩く企画は、地域を巻き込んで、クラブの発展に力を入れているなという感じがいたしました。

江東クラブの存続を考える中で、私自身が幼稚園の保護者であったことから、つついそちらに目が行きがちでしたが、今後は先のクラブの様にお金や時間が自由になる世代にも目を向け、会員増強をしなくてはいけないのかと感じました。

### 相川 達男

次期役員研修会には、時期メネット事業主査の島田さん、次期クラブ役員として、小松さん、酒向さん、本間さん、駿河さん、草分さん、相川が出席。評議会は鈴木部長はじめ各事業主査、会長からの活動報告がなされた後、各種議案を審議し若干のタイムオーバーで終了。写真撮影、休憩を挟んで、次期クラブ役員研修会へ。

次期の研修会では、茨城クラブの片山次期関東東部部長、各事業主査から次期の方針が報告された後、次期会計、書記から実務上の注意点などがアナウンスされた。

評議会、研修会終了後は会場を近くの居酒屋に変えて懇親会がスタート。懇親会は我が江東クラブのK松さんの軽快な司会でにぎやかに進行。時を同じくして隣の会場では、東新部の懇親会が開催されていたが、部が違うと懇親会のムードも随分違うものだと感じられた。どちらが良いという事ではないが、私にとっては、やはり慣れ親しんだ関東東部が馴染みやすく感じられた。当日参加された皆さまお疲れさまでした。



## 石巻広域ワイズメンズクラブ設立総会

### 藤井 寛敏

4月2日(土)、掲題クラブの設立総会に出席した。仙台から石巻に向かう仙石線に入ると海岸側には高さ3メートルほどの防潮堤が続き、嵩上げされた山側には木造の住宅の建設が進んでいた。仙台青葉城クラブの清水弘一さんによる経過報告によれば大震災と大津波に見舞われた後、地元関係者の温かい支援を受けて「YMCA 石巻センター」を立ち上げ、多くのボランティアを受け入れて被災地への支援活動を続ける中で地元の方々と知り合い、共同して実施するプログラムも生まれ、YMCA やワイズとの交流関係が築かれていったという。

2014年1月にワイズ設立のための勉強会が、同年8月からは5回の交流会、2015年2月からは6回の設立準備委員会を、同年11月から2016年3月までに4回の準備例会を経て当日設立総会を迎えたものである。21名の会員の中には多くの方が地震、津波の被災者が含まれており、そのような困難の中で新クラブに参加された心意気は私の想像を超えている。又職業的には会社経営者をはじめ多士済々という感じを受けた。

総会はクラブ会則、予算、活動方針、クラブ役員承認とクラブとしての必要事項が承認され5月28日にワイズメンズクラブ国際協会への入会予定日(チャーターナイト)が発表された。

渡辺隆東日本区理事、村井伸夫仙台 YMCA 総主事の祝辞の後、祝会に移った。

池田直文会員増強事業主任の激励の言葉のあと、利根川恵子次期東日本区理事の乾杯で食事、懇談に入った。

整然とした総会、和やかで豪華な祝会と素晴らしい設立総会であった。新会員が全員出席ということでクラブの発展を予感させるものがあった。被災地支援の皆様のお世話という忙しい中、ここまでリードしてきた仙台青葉城の清水弘一さん(彼は新メンバーとして移籍)、加藤重雄さんはじめ仙台3クラブの皆様の奉仕、努力に心からのねぎらいと敬意を表する次第である。参加者は新会員を含め約70名であった。



## 東京クラブのメネット例会に参加して

### 石井 美津子

3月8日、東京ワイズメンズクラブ主催の3月例会「メネットナイト」に、江東クラブから、香取メネットと私の二人が参加しました。ゲスト・ビジターは約10名、主催の東京クラブは約40名の出席がありました。

「3Dプリンター フィギアで誰を作りましょう？」の新村雅彦講師による講演を聞きました。新聞の3Dプリンターを使った犯罪記事で、3Dプリンターという言葉に多少なじみはありましたが、実際の活用法については、初めて耳にする(眼にする)内容でした。人体・物体を三次元に再生し、記憶を形に残したり、精密機械の部品を金型として残す・再生する事が出来るそうです。実際、東京クラブの加藤メネット会長を3Dプリンターで作ったフィギュアを持参され、本人とフィギュアを見比べながら、分かり易くかつ楽しい説明で、3Dプリンターの概要を理解する事が出来ました。医療・宇宙など、私の仕事の一部である建築模型などにも活用されているようです。

また、お弁当は、TVで見たことのある笠原将弘の「賛否両論」。

興味深い話に美味しい食事、充実した時間でした。



木場公園内ワイズガーデン：安藤メネットが植えたチューリップがきれいに咲いています。 ---撮影：香取

## 第26回東京YMCAチャリティーゴルフ大会

### 市崎 俊一

4月14日レイクウッド総成カントリークラブで「第26回東京YMCAチャリティーゴルフ大会」が行われました。

このチャリティーは主に不登校児支援 (Liby)・フレンドシップファンド・障がい児支援に使われます。今回は中村実行委員長より廣田総主事へ464,000円が献金されました。

当日は朝方雨模様でしたが、スタート時には丁度良い曇り空、風も無く絶好のゴルフ日和となりました。YMCAのスタッフやチャリティーゴルフ実行委員の皆様の努力により昨年より3割増の総勢113名の参加者が楽しくラウンドできました。またパーティーでは鈴木さんのゲストでタレントの清水よし子さんがじゃんけん大会で盛り上げてくれました。

と毎年当り障りのないブリテンを書き続けてきましたが、今年はビッグニュースがあります！なんと私が優勝してしまいました!(^^)!イエーイ！隠しホールが見事にハマりまくったわけですが、今年の運を使い果たしたかもしれません。ディズニールンドペアチケットをはじめ名物胡蝶蘭や高級蒲鉾など沢山の豪華賞品があり、チャリティーゴルフとは思えないくらいです。ちなみに江東クラブから参加の藤井さん鈴木さんは今年もしっかり入賞しています。来年はまた江東クラブから大勢で参加したいものです。



## DBC に向けてのプチ交流会

### 小松 重雄

前日迄の暖かさが一転し、真冬の寒さに逆戻りした4月11日(日)熊本ジェーンズクラブの上村真智子さんが上京し“海舟”においてプチ交流会が行われました。

そもそも彼女との接点は、3年前藤井さんが大阪中の島クラブの記念例会に講師として招かれ小生が同行。たまたま西日本区交流主任であった彼女もその場所に参加して、その後通天閣近くの串揚げ屋で同席し、意気投合してそれからお付き合いとなりました。その後岩国での西日本区大会でジェーンズクラブのメンバーを紹介されたり、京都のアジア大会でも交流を深めました。今回の上京は、仕事と、東京にいる初孫に会いに来る目的でしたが、スケジュールを調整してもらいこの交流会になりました。ジェーンズクラブは、今年の11月12日に30周年記念の祝会を開催するという事で、クラブ内も大変盛り上がりつつあり、現在の会員数32名から3名増員して35名に増強する予定とか、当クラブでは現在27名であるが次期は2名の減少が決定しているの、とても羨ましい限りです。

11月の30周年には是非伺いして、そのパワーの源を探ってみたいと思います。

出席者 香取・酒向・藤井・小松



プチ交流会の3日後に“2016年熊本地震”が発生しました。小松さんより早速上村さんに連絡し無事を確認しました。熊本ジェーンズの皆様、熊本地震の被災地の方に心よりお見舞い申し上げます。また、いち早く落ち着いた生活ができるように願っております(編集者)。

## YMCA ニュース (4月号)

### 1. 東日本大震災五周年礼拝

3月6日(日)、山手センターで「いま、未来へ語り継ぐ私たちの記憶」と題して礼拝が行われ約50名の参加者があった。飯岡洋介牧師(成増キリスト教会)から、「仕える者」と題してメッセージがいただいた。そのほかに復興支援活動報告、懇親茶話会がもたれ、東北の物産販売も行われ、買い物を通じて被災地の復興を応援した。

### 2. 西東京センター60年記念会

西東京コミュニティーセンターが1955年に武蔵野市西久保に「武蔵野ランチ」として誕生して60年が経つことを記念し、4月16日、「西東京センター60年記念会」が国立商協ビル(さくらホール)にて開催される。

### 3. 全国総主事交代

・埼玉YMCA 栗原 道子氏 → 小谷 全人氏

### 4. オール江東街頭募金

2月に予定していたオール江東街頭募金が悪天候のために、3月19日(土)に延期された。しかし当日も朝からの大雨のため中止となった。

ご予定くださった方々に感謝いたします。来年、またよろしく願いたします。

### 今後の主な行事日程

- ・4月9日(土)、江東YMCA 幼稚園 始業式
- ・4月11日(月)、江東YMCA 幼稚園 入園式
- ・4月14日(木)、第25回チャリティーゴルフ大会
- ・4月23日(土)、東日本地区YMCA理事・常議員・総主事研修会(仙台YMCA)
- ・5月28日(土)、会員大会(東陽町センター)

## 4月第一例会報告

4月7日(木) 19:00-20:00 江東YMCA

4月本例会について

講師例会として行う。講師は島田メン。

5月本例会について

館外例会を行う。実施場所等は今後検討する。

奈良傳賞候補者選出について

石井秀夫メンの退会について

石井秀夫メンより退会届けが提出され、それを承認した。

出席者、宇田川、香取、小松、草分、酒向、島田、鈴木、駿河、藤井、菅原、以上

### 今後の予定

- 4月16日(土) 第3回関東東部評議会・次期クラブ役員研修会 東陽町センター13:30~17:00
- 4月21日(木) 4月本例会 19:00~21:00 江東YMCA
- 5月12日(木) 第一例会
- 5月22日(日) メネット例会
- 6月4日(土)、5日(日) 東日本区大会
- 6月16日(木) 納会